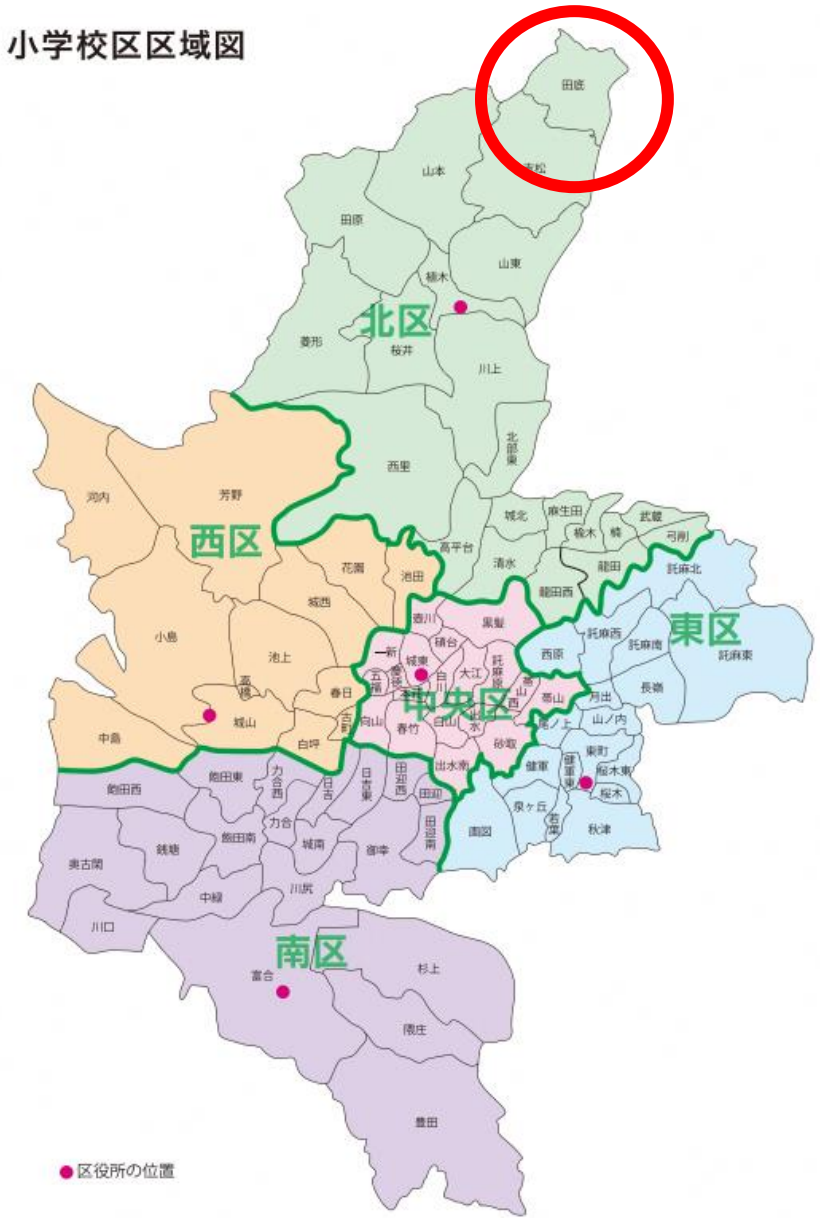
田底校区防災フェアー
を中心とした
防災の取り組み

田底校区防災連絡会

田底校区について



地域人口　2,313　人

世帯数　1,086　世帯

高齢化率　43.2　%

田底小児童数　98　人

※令和4年12月1日　住民基本台帳データより

地理的特徴

自転車専用道路
(ゆうかファミリーロード)



国道3号線





植木温泉



合志川



平成24年7月九州北部豪雨

災害リスク

・合志川流域が低地、平野

・赤い部分は、浸水想定区域

・平成24年7月九州北部豪雨では、
植木温泉周囲で浸水被害。





平成24年7月九州北部豪雨

人的被害はなかったが
多くの旅館が床上浸水など
の被害を受けた





校区の防災面の課題

人口が少ない

高齢化率が高い

自治会長が毎年交代

校区全体の防災組織や防災訓練がなかった

校区内での防災情報の共有・継続が困難

熊本地震での被害は比較的少なかった

住民の防災への関心が低い
参加者が集まらない

田底校区防災フェアーの変化

防災フェアーを始めるまで

平成29年度

・まちづくりセンターに地域担当職員が配置される

➥市が地域の防災組織の整備を開始した

・田底校区防災連絡会を設立

・田底小避難所運営委員会を設立

校区防災連絡会ができたから
防災の取り組みをしよう！

体験型はどうかな

楽しみながら防災に
関心を持って欲しい



各部署と繋ぐので
やりましょう！

田底校区　地域担当職員

第1回　田底校区防災フェアー（平成30年）

（体育館内）



・田底校区
　防災連絡会について説明
・熊本地震のパネル、
　ハザードマップ展示　など

日赤熊本県支部
心肺蘇生法など



JA女性部
防災頭巾作成



九州電気保安協会
漏電実験など



熊本市消防局
消防車両展示、けむり体験、
VR消火体験　など







国交省菊池川河川事務所
水圧扉開閉実験など



消防団
積載車展示

熊本市上下水道局
給水体験



第1回　田底校区防災フェアー（平成30年）

主催　田底校区防災連絡会主催

参加者　田底校区の住民
小学校と保育園の職員
（約150名参加）

子ども達は、いち住民として参加

来年は、一緒に
行いましょう



第2回　田底校区防災フェアー（令和元年）

田底小学校と**共同開催**



- 田底小は土曜授業
- 総合的学習（防災の授業）を実施
  ➡防災フェアーの各ブースをまわる



- 保護者への引き渡し訓練を実施
  ➡引き渡しが完了後、親子で防災フェアーに参加

地域と小学校のお互いにメリットが大きい

地域

子育て世代の参加が促進され、
地域の防災意識の向上が期待できる

学校

児童

実体験することで、児童が防災について、より**深く学べる**

教職員

地域の災害リスクが把握でき、
児童の安全確保に役立つ

令和2年　新型コロナウイルス感染症により中止

令和3年

学校　田底小の児童と保護者向けの防災の講演会
講師：柳原　志保さん(歌う防災士)

会議室からZOOMで各教室とPTAに配信➡共に学ぶ





地域　地域のリーダーを対象に防災講座
・地域版ハザードマップの作り方
・認知症サポーター養成講座

防災フェアーからの広がり

第3回　田底校区防災フェアー（令和4年）

令和元年と同様に田底小学校と**共同開催**

NEW

高学年の児童、保護者と地域住民向けに避難所運営についての防災講演会

講師：堀田　直孝氏（西原村村議）

熊本地震時に『奇跡の避難所』と言われた
河原小学校の運営統括（当時は村職員）



NEW

災害時にも使えるアウトドア用品の展示

協力：NPO法人　自然を愛する会



防災フェアーから広がった学習

5年生　マイタイムライン作り





熊本県の自主防災組織活動支援員の指導で警戒レベルに応じてどのように行動するか考え、実際に計画を立てた。家庭に持ち帰り、家庭でも避難行動計画ついて考えた。

➡子どもから家庭へ防災の意識を広める

5年生　合志川についての学習

合志川は、水害の危険性がある一方で、地域にもたらす恵みがあり、生活には欠かせないものであることを学ぶ。

➡地域について学び、郷土愛を育む

参考	平成30年	令和元年	令和3年	令和4年
開催主体	田底校区防災連絡会	田底校区防災連絡会 ・ 田底小		
国交省菊池川河川事務所	○	○		○
九州電気保安協会	○	○		
日赤熊本県支部	○	○		○
JA鹿本女性部	○	○		○
熊本市消防局	○	○		○
田底消防団	○	○		○
熊本市上下水道局	○	○		○
区役所	○	○		○
その他		・児童引き渡し訓練	・防災講演会 （ZOOMで児童と保護者へ配信） ・防災講座 （地域リーダーを対象に実施）	・児童引き渡し訓練 ・防災講演会 ・災害時に使えるアウトドア用品の展示
備考				【実施後】 田底小5年生 ・マイタイムライン作り ・合志川について学習

令和2年はコロナで中止

令和3年はコロナで講演会・講座を実施